

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	夜間対応の火災訓練はおこなっているものの実践的な訓練に至っていないため、実際に災害が起きたことを想定し訓練を行っていく必要がある。	訓練を重ねながら実際の災害に対応できるような訓練を行う。また地域住民および近隣の方々との連携を図っていく。	1. 災害マニュアルを参考にしながら、より実践的な訓練を行っていく。 2. 地域消防団や消防署の協力のもと地域十住民を巻き込んだ訓練を行っていく。 3. 火災訓練だけでなく、地震訓練についても実施していく。	6ヶ月
2	1	現在の理念に基づき介護に活かせるよう努力を行う必要がある。また地域密着サービスの意義を踏まえ理念の内容を再考する。	理念を振り返りながら支援する。理念について検討会を行い理念に沿ったケアの実現を目指す。定期的な見直しを図る。	1. 理念に沿った介護が行えているかの確認をミーティング等で検討していく。 2. 地域密着型サービスの意義を検討し理念の再考を行っていく。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。